

第8期 第9回 与謝野町産業振興会議 会議報告書

日 時 令和8年6月12日（金）午後7時00分～午後8時20分

場 所 岩滝保健センター2階 会議室1・2

出 席（敬称略）

小林 厚美	西原 新介	寺立 浩人	糸井 宏輔
岩西 拓男	足立 克徳	西村 彬弘	谷口 祐一
青木 一博	小山 大介	山添 宏明	福井 義之
大槻 晃一	宮崎 真実	江種 里栄子	

欠 席（敬称略）

安達 幸三	太田 桂史	小田垣 凜	
-------	-------	-------	--

事務局

産業観光課 小室課長	同 田村補佐	同 井戸本補佐	同 井上課長補佐
同 妹尾係長	同 糸井主査	同 西原主査	農林環境課 糸井係長

傍聴者 5人

会議概要

1. 開会（小林会長）

令和8年1月から4回にわたり重ねてきた「阿蘇ベイエリアの活性化」に関する議論の集大成として、第3次与謝野町総合計画への位置づけや提言書の完成に向けた重要性について共有された。

2. 議事

（1）阿蘇ベイエリアの活性化について

事務局より、前回の会議意見を踏まえた修正案（第3次与謝野町総合計画への反映内容、および提言書（案）のたたき台）について説明があり、各委員による協議・確認が行われた。

① 「第3次与謝野町総合計画」への反映について

最上位計画としてのバランスや、エリアを限定しすぎない表現を踏まえつつ、「阿蘇ベイエリア」の文言や実感を残したいという意見を調整。

○主な修正点・意見：

「維持管理運営」から一步踏み出し、お金（事業資金）の活用や意思を示すため、「交流拠点

の充実」を「拡充」へと表現を強化。観光客の滞在時間延長や地域消費の拡大に繋げる文脈とした。

関連する個別計画については、既存の「阿蘇ベイエリア活性化マスタープラン」に縛られず、今後策定予定の新たな「活性化計画」の名称等を考慮しながら、今後の計画にうまく連動・内包できるよう、課内で調整を図ることとした。

施策② まちの魅力を体験・体感できる交流拠点の拡充

官民が所有するまちの魅力を体験・体感できる交流拠点の拡充を図り、観光客など来訪者の滞在時間の延長を促すことにより、地域消費の拡大に繋がります。

② 「阿蘇ベイエリア活性化に関する提言書（仮称）」（案）の内容確認について

事務局より、背景、目的、課題・強み、望む将来像、推進体制・スケジュール、期待される効果、おわりにの全項目について説明がなされ、意見交換が行われた。

- タイトル：協議の結果、正式名称を「阿蘇ベイエリア活性化に向けた提言書」に決定。
- 目的（航路復活との関係性）：「航路復活を最重要課題（前提）とはしない」という基本方針を、より前向きかつ明確に表現するため、複数の案を検討。「航路復活より先に（優先して）取り組む課題がある」という、コンテンツ作りの重要性を内包する表現でふんわりとまとめつつ、ニュアンスを調整。
- 課題と強み：行政文書として不適切であった「お金を使ってもらう」という表現を「事業資金・地域消費・質の高い商品や体験を通じて地域に還元してもらおう仕組み」へと改めた。また、強みとして従来の「横一文字の景観」だけでなく、山・川・海の流れや、地元の「歴史（弓木城跡など）」についてストーリー性を持たせた観光資源として盛り込むよう工夫を施す。
- 望む将来像：単一エリアの整備構想に閉じず、与謝野町全体への賑わいの広がりを意識させる表現とする。また、重複する表現を整理し、文章としての気品を高める。近隣市町（宮津市・伊根町等）や天橋立との繋がり、結節点としての立地を活かした表現に修正。
- 推進体制・スケジュール：行政主導だけでなく、民間のノウハウや地域住民、観光協会、関連団体との対話や調整期間を重視する。スケジュール図（3年・5年の区切り）については、「何もしない・期限がない」状態を脱し、短期・中期のスパンを意識してチェック・見直しを行い、少しずつ実感を伴いながら事業計画へ落とし込むための目安（意識づけ）として提言書に記載することを確認。
- 結び（おわりに）：発展・継続のイメージを持たせるため「結びに」へと表現を変更。町内だけでなく、近隣市町全体への広がりと、地域とともに豊かさを感じられるまちへの発展を願う文面（3番案ベース）で整理。

※今回の意見をもとに事務局で最終修正を行い、委員へメールにて再確認のうえ、秋頃（9月

～10月予定)に第8期における3つの提言書(これまでのテーマを含む)を合わせて町へ提出する方針となった。

(2) その他

- 農林環境課からのイベント告知: 令和8年7月19日(日)に開催予定の「阿蘇海フェスタ」のイベント紹介。海を大切にするために、まずは山(森)を大切にするというコンセプトのもと、山で海のイベントを行う。6月下旬から申し込みを開始し、両市町の子供たちにチラシを配布して周知予定。

① 第10回産業振興会議

日時: 令和8年10月予定

場所: 岩滝保健センター2階 会議室1・2

議事: ・第8期与謝野町産業振興会議からの提言について
・与謝野町地域経済分析調査の実施状況について

3. 閉会(西原副会長)

約1年前の中小企業振興条例に始まり、金融支援、外国人労働者支援、そして今回の観光(阿蘇バイエリア)と、非常に活発な議論が重ねられたことへの感謝が述べられた。秋の提言が町によって具現化され、町の活性化に真に役立つものとなるよう期待を込めて会議を締めくくった。